

令和 3 年度
事業報告書

(自) 令和 3 年 4 月 1 日

(至) 令和 4 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会

目 次

I. 法人運営事業

- 1. 理事会・評議員会の開催及び監査の実施報告 2
- 2. 委員会の開催報告 3
- 3. 社協会員（一般・特別・法人）の加入推進報告 4
- 4. 連絡調整 4
- 5. 広報啓発活動の報告 4

II. 地域福祉事業

- 6. 支部地区社協活動推進事業 4
- 7. 低所得者福祉 5
- 8. 心配ごと相談所の運営報告 7
- 9. ボランティアセンター事業報告 8
- 10. 共同募金配分事業報告 11
- 11. 善意銀行の運営報告 14
- 12. 福祉バス利用状況報告 15

III. 受託事業

- 13. 地域ケアシステム推進事業 15
- 14. 日常生活自立支援事業 16
- 15. 在宅福祉サービスセンター事業 17
- 16. 在宅重度身体障害者訪問入浴サービス事業 17
- 17. 移動支援事業 17
- 18. 手話奉仕員養成講座 18
- 19. デジタル活用支援推進事業 18

IV. 指定管理業務

- 20. 地域福祉センター事業の経営 19

V. 障害者就労継続支援B型事業

- 21. 障害者就労継続支援B型事業 20

VI. 介護予防・日常生活支援総合事業

- 22. 通所型サービス「いきいき通所事業」 20
- 23. 訪問型サービス「ふれあいサポート事業」 20
- 24. 生活支援体制整備事業 21

VII. 介護保険事業・障害者自立支援事業

- 25. 居宅介護支援事業 23
- 26. 訪問介護事業 23
- 27. 訪問入浴介護事業 24
- 28. 自立支援居宅介護事業 24

I. 法人運営事業

1. 理事会・評議員会の開催及び監査の実施報告

(1) 理事会

理事会は、法人の業務決定及び意思決定の機関並びに評議員選任の同意機関で、法人の中心となる会議です。

理事の合議体である理事会において法人の経営方針を立て、事業計画や予算等の法人の重要事項の方針決定に参画しました。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
3. 6. 8	第1回理事会	報告第1号 役員等賠償責任保険契約締結について 議案第1号 令和2年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について 議案第2号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 議案第3号 令和3年度第1回評議員会の招集事項について 業務報告 会長の職務執行状況の報告について	地域福祉センターともべA館	9
6. 23	第2回理事会	議案第4号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会会長及び副会長の選定について 議案第5号 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選考について 議案第6号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について	地域福祉センターともべA館	11
4. 1. 26	第3回理事会	報告第2号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会小口資金貸付規程の一部改正について 報告第3号 令和3年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会補正予算(第1号)について 議案第7号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会定款の一部変更について 議案第8号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会法人後見受任事業実施要綱の制定について 議案第9号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会法人後見運営委員会設置要綱の制定について 議案第10号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について 議案第11号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会新入学児童祝金支給規程の一部改正について 議案第12号 令和3年度第2回評議員会の招集事項について 業務報告 会長の職務執行状況の報告について	地域福祉センターともべA館	11
	第4回理事会 決議の省略による 書面開催	議案第13号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会自立支援事業所運営規程の一部改正について 議案第14号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会法人後見運営委員の選考について 議案第15号 令和4年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第16号 令和4年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会予算(案)について 議案第17号 令和3年度第3回評議員会の招集事項について 業務報告 会長の職務執行状況の報告について		

(2) 評議員会

重要事項に関して意見を述べる諮問機関であり、理事のけん制機能を担う機関が評議員会です。

評議員会は、法人経営に直接携わる理事とは異なる立場から意見を述べることで、より良い法人の業務運営に資するよう努めました。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
3. 6. 23	第1回評議員会	議案第1号 令和2年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について 議案第2号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会理事の選任について 議案第3号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会監事の選任について	地域福祉センターともべA館	15
	第2回評議員会 決議の省略による 書面開催	報告第1号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会小口資金貸付規程の一部改正について 報告第2号 令和3年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会補正予算(第1号)について 議案第4号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会定款の一部変更について 議案第5号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会法人後見受任事業実施要綱の制定について 議案第6号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会法人後見運営委員会設置要綱の制定について 議案第7号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について 議案第8号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会新入学児童祝金支給規程の一部改正について		
4. 3. 24	第3回評議員会	議案第9号 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会自立支援事業所運営規程の一部改正について 議案第10号 令和4年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第11号 令和4年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会予算(案)について	地域福祉センターともべA館	14

(3) 監査

理事の業務執行及び法人の財産状況について毎年、定期的な監査をし監査報告を行います。また、理事の業務執行、法人の財産状況に対する意見を表明しました。

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
3. 5. 19	第1回監査	(1) 令和2年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業及び収入支出決算監査について (2) 令和2年度社会福祉法人茨城県共同募金会笠間市共同募金委員会事業及び収入支出決算監査について	地域福祉センターともべA館	2
12. 15	中間監査	(1) 令和3年度社会福祉法人笠間市社会福祉協議会事業及び収入支出状況について(令和3年4月から9月分)	地域福祉センターともべA館	2

2. 委員会の開催報告

(1) 広報委員会の開催(かさま社協だより)

発行日	事業概要（会議事項）	会場	参加延人数
3. 8. 19	45号発行（編集、原稿校正 計5回）	地域福祉センターともべA館	62
12. 16	46号発行（編集、原稿校正 計5回）	地域福祉センターともべA館	56
4. 4. 21	47号発行（編集、原稿校正 計5回）	地域福祉センターともべA館	66

3. 社協会員（一般・特別・法人）の加入推進報告

皆さまからの会費は、すべて本会が実施する地域福祉活動に充てられます。

会員となっていただくことで「誰もが安心して暮せる福祉のまちづくり」に参加する仕組みとなります。

(1) 会員区分

法人会員3,000円以上、特別会員3,000円以上、一般会員1,000円以上

地区別会費額

単位：円

地区	法人	特別	一般	合計
笠間	124,000	34,000	6,039,000	6,197,000
友部	839,000	863,000	8,330,500	10,032,500
岩間	562,000	73,000	2,709,000	3,344,000
合計	1,525,000	970,000	17,078,500	19,573,500

(2) 地区別還元金及び広報助成金

単位：円

地区	還元金	広報助成金	合計	備考
笠間	1,751,000	161,850	1,912,850	9支部・3地区
友部	5,011,250	449,525	5,460,775	6支部
岩間	676,500	0	676,500	9地区
合計	7,438,750	611,375	8,050,125	

※広報助成金は、年2回以上広報紙を発行した支部に助成しました。

4. 連絡調整

関係機関、関係団体との連絡調整を図りました。

- (1) 県社協及び医療機関との連携
- (2) 民生委員・児童委員協議会との連携

5. 広報啓発活動の報告

事業情報を広報紙、ホームページ、各種イベントで提供、啓発に努めました。

- (1) かさま社協だより45号、46号、47号(ボランティアセンター記事含む)の発行 各24,000部
- (2) ホームページによる広報啓発及び情報提供
- (3) 広報かさま「お知らせ版」の活用(講座やイベントの案内等)

II. 地域福祉事業

6. 支部地区社協活動推進事業

小学校区、行政区、公民館を単位として支部地区社協を設置しています。

「向こう三軒両隣り」の助け合い体制づくりを推進し、それぞれの地域にあわせた福祉の向上を目指しました。

(1) 支部地区社協との連絡調整

支部地区社協との連携・会員会費の募集

市社協・支部社協共催事業の実施と支部活動との連携

①運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
3. 5.27	友部地区支部社協運営委員会	(1) 正副委員長の選出について (2) 令和2年度事業報告について (3) 令和3年度事業について	地域福祉センターともべA館	19
6. 30	笠間地区支部社協運営委員会	(1) 正副委員長の選出について (2) 令和2年度事業報告について (3) 令和3年度事業について	社協笠間支所	10
6. 25	岩間地区社協運営委員会	(1) 令和2年度事業報告について (2) 令和3年度事業について	地域福祉センターいわま	7

7. 29	支部地区社協運営連絡会	(1) 役員の選出について (2) 活動研究集会等について	社協笠間支所	12
11. 5	友部地区支部社協運営委員会	(1) 社協会員会費還元金(後期分)について (2) 支部地区社協活動研究集会について (3) 情報交換	地域福祉センターともべA館	22
11. 16	笠間地区支部社協運営委員会	(1) 支部社協活動助成金(後期分)について (2) 地域づくり合同集会について	社協笠間支所	8
11. 24	岩間地区地区社協運営委員会	(1) 地区社協活動助成金(後期分)について (2) 地域づくり合同集会について	地域福祉センターいわま	3

②地域福祉活動、支部社協・地区社協を理解するための学習会等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
3. 5. 27	友部地区支部社協運営委員会	講話「新型コロナウイルス感染症について」	地域福祉センターともべA館	19
6. 25	岩間地区社協運営委員会	講話「新型コロナウイルス感染症について」	地域福祉センターいわま	15
11. 5	友部地区支部社協運営委員会	支部社協掲示用ポスター作り	地域福祉センターともべA館	22
11. 26	大橋、池野辺、高田支部情報交換会	情報交換等について	地域交流センター大橋	12
4. 3. 29	大橋、池野辺、高田支部情報交換会	地域福祉に関するアンケート調査の実施方法について	地域交流センター大橋	12

※8/25の大橋、池野辺、高田支部情報交換会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

7. 低所得者福祉

(1) 小口資金貸付事業

生活困窮者に対して、緊急的に必要とする生活費の貸付けを行い自立を促進しました。

運用状況

単位：円

項目	件数	合計
①前年度繰越未償還額	90	1,532,000
②当年度貸付額	53	1,169,500
③当年度貸付金償還額	38	649,500
④過年度貸付金償還額	31	355,000
⑤欠損処分額(前年度徴収不能引当金)	26	424,000
⑥未償還金計	78	1,273,000
⑦前年度繰越金		1,643,250
⑧通帳残高(③+④+⑦-②)		1,478,250
⑨徴収不能引当金(不能欠損予定額)	5	165,000
⑩次期貸付資金額(⑥+⑧-⑨)		2,586,250

(2) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯に対し、安定した生活が送れるよう、生活資金の貸付けを行い自立を促進しました。

※県社会福祉協議会の審査があります。

単位：円

資金項目	現貸付件数	滞納件数	貸付者数	全体額
総合支援資金	32	29	0	12,940,319
福祉・教育・小口	52	38	2	55,597,738
離職者支援・要保護不動産担保	2	1	0	9,304,001
合計	86	68	2	77,842,058

(3) コロナ特例貸付申込件数及び申請金額

新型コロナウイルスの影響で失業や減収した世帯へ当面の生活費の貸付申請を受け付けしました。

緊急小口資金特例貸付・総合支援資金特例貸付

単位：円

資金項目	件数	申請額	貸付内訳
特例小口	135	26,700,000	20万円以内
総合支援資金	122	70,200,000	月15万円以内(単身世帯) 月20万円以内(2人以上の世帯)×3か月以内
総合支援資金延長	47	26,400,000	3回目の貸付がされる方々へさらに3か月の延長
総合支援資金再貸付	93	50,250,000	緊急小口資金及び総合支援資金を利用し引き続き生活に困窮している世帯への再貸付 月15万円以内(単身世帯) 月20万円以内(2人以上の世帯)×3か月以内
合計	397	173,550,000	

(4) KASAMABOX支給

新型コロナウイルス感染症に対する生活支援の一環として、生活困窮世帯に社協版「KASAMABOX」の支給(茨城県共同募基金会地域福祉特別助成を活用)を実施しました。

(5) 生活困窮者自立相談支援事業

経済的に困窮している方に対し、相談支援員と一緒に課題を整理しながら自立プランを立て、自立に向けた解決策を図るお手伝いをしました。この制度は、既存の制度では十分に対応できなかった生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立相談支援等を実施することで、「自立の促進」を図ることを目的としています。自立相談支援事業を笠間市より受託し、生活に困っている方が抱える様々な問題・悩みに対応し、自立した生活を営めるように相談及び支援を行いました。また、令和3年度から新たな事業で家計改善支援事業が加わりました。家計が苦しく生活が困窮している世帯に対し、家計の相談・見直しを行うことで、生活の立て直しを目的としています。

①受付相談者数 計157名(内コロナ関連145名)

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	計
男性	23	23	31	17	9	5	108
女性	8	8	16	11	4	2	49
合計	31	31	47	28	13	7	157

②支援件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
継続支援者実人数													258
継続者支援件数(延件数)	59	71	33	71	49	48	16	33	40	22	38	66	546
継続者支援件数のうち、就労支援件数	1	0	2	6	4	7	0	0	0	1	1	15	37
新規相談者実人数	23	22	22	18	13	11	8	15	5	5	5	10	157
支援件数(延件数)	138	133	76	108	94	75	40	48	55	39	52	87	945
支援件数のうち、就労支援件数	6	2	3	6	9	10	0	0	0	3	2	21	62

③就労者数 計12名(内コロナ関連6名)

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	計
男性	0	1	0	4	0	5
女性	0	4	3	0	0	7
合計	0	5	3	4	0	12

就労先:一般企業等(株式会社近江、小池工務店、アクセス交通タクシー、丸善、KUコーポレーション、堀内産業、高橋工務店、東洋製罐、業務用スーパー、ファミリーマート、OMマネジメント、柳澤いちご園)

(6) フードバンク支給

NPO法人フードバンク茨城及びカスミフードスクエア友部店と株式会社ファミリーマートと締結を結び市内7店舗から協力を得て、生活に困っている方へ食料品等の支給を実施しました。また、ボランティア団体等へ呼びかけ、家庭で余分にある食料品を集める「フードドライブ」を行い、フードバンク茨城に提供することで相互連携を図りました。

①支援延世帯

笠間	友部	岩間	合計
28	36	16	80

②きずなBOX・フードドライブへ寄せられた食品

米	1,322kg
食品	595.4kg

③カスミフードスクエア友部店から寄せられた食品

米	42kg
食品	79.1kg

④ファミリーマート（笠間旭町、友部インター、笠間東平、道の駅かさま、笠間押辺、笠間中央、笠間近森店）から寄せられた食品

食品	88.6kg
----	--------

(7) ひきこもりサロン

ひきこもり状態にある方の社会参加を目的とする一環として、本会が居場所を提供し、ひきこもり状態にある方及び家族等の支援を行いました。ひきこもりサロンでは、参加された方と一緒にゲーム（トランプ、ポッチャ、かるた等）やお茶を飲みながら雑談を行い、参加された方の心が少しでも軽くなるよう、ほっと一息つけるような場を提供しました。

参加延べ人数 計57名（男性22名 女性35名）

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加人数	4	8	4	3	0	0	7	6	6	6	7	6	57

※8月、9月の開催については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

年齢別参加実人数 計16名（男性6名 女性10名）

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	計
男性	0	1	2	2	1	6
女性	1	4	0	3	2	10
合計	1	5	2	5	3	16

・ひきこもりサロン利用者の身近な活動の場として「サロンいけのべ」を紹介。地域ケアコーディネーターと協力し参加につなげることができました。

8. 心配ごと相談所の運営報告

心配ごと相談所では、相談員が日常生活の困りごとや心配ごとの相談を受けました。

法律相談は、弁護士による相談を実施しました。

※法律相談は、最初に心配ごと相談を受けた後、専門性が高い相談内容の場合に法律相談の予約となります。

(1) 相談員及び開設日

心配ごと相談員各地区8名

	笠間	友部	岩間
心配ごと相談	第2・4火曜日	第2・4水曜日	第1・3木曜日
法律相談	第3金曜日	第1金曜日	第2金曜日

(2) 相談内容及び相談件数

単位:件

相談事項	心配ごと相談				法律相談			
	笠間	友部	岩間	合計	笠間	友部	岩間	合計
生 計	3	0	2	5	1	2	0	3
年 金	0	1	0	1	0	1	0	1
職 業 ・ 生 業	0	0	2	2	1	0	0	1
住 宅	2	0	2	4	2	2	1	5
家 族	0	1	2	3	1	0	0	1
結 婚	0	0	0	0	0	0	0	0
離 婚	3	3	4	10	3	2	1	6
健 康 ・ 衛 生	1	0	0	1	0	0	0	0
医 療	1	0	1	2	0	0	0	0
精 神 ・ 衛 生	0	0	0	0	0	0	0	0
人 権 ・ 法 律	0	0	1	1	0	1	1	2
財 産	5	6	4	15	6	6	0	12
事 故	2	1	0	3	1	1	0	2
児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0	0	0	0
教 育 ・ 青 少 年	0	0	1	1	1	0	0	1
障がい者(児)福祉	0	0	0	0	0	0	0	0
母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0	0	0	0
高 齢 者 福 祉	0	0	0	0	0	0	0	0
苦 情	2	2	2	6	0	0	1	1
そ の 他	3	37	10	50	0	6	4	10
合 計	22	51	31	104	16	21	8	45

※8/17から9/30は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(3) 研修会・ケース検討会

地 区	事業・会議名	会 場	参加延人数
笠 間	ケース検討会 (6. 8)	社協笠間支所	8
友 部	ケース検討会 (6. 21、11. 15)	地域福祉センターともべA館	15
岩 間	ケース検討会 (6. 17)	地域福祉センターいわま	7

9. ボランティアセンター事業報告

ボランティア活動に関する相談、支援、登録、情報収集及び提供などを行いました。

また、講座等を開催し福祉活動への理解と参加を推進しました。

(1) ボランティアセンター事業の推進

- ・推進員3名を配置
- ・栄養士1名を配置
- ・ボランティアサークル(82サークル 1, 353人が活動)
- ・個人ボランティア (9人が活動)

(2) 主な会議

運営会議・代表者会議・委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
3. 10. 28	茨城県央ボランティア連絡会 第2回運営委員会	(1) 令和3年度茨城県央ボランティア研修交流会 (案) について (2) その他 (情報交換等)	茨城町 ゆうゆう館	14

4. 3. 24	茨城県央ボランティア連絡会 第3回運営委員会	(1) 令和3年度事業報告並びに収入支出決算について (2) その他 (情報交換等)	茨城町 ゆうゆう館	13
----------	---------------------------	---	--------------	----

※7/30の第1回運営委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

※R4. 2/22の研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
3. 5. 26	笠間市ボランティア連絡協議会総会	(1) 令和2年度事業報告及び収入支出決算報告について 監査報告 (2) 役員改選について (3) 令和3年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (4) その他 ・笠間市ボランティア連絡協議会研修会について ・県央ボランティア連絡会、笠間市笠間市ボランティア連絡協議会の事務局について ・ふれあい訪問事業について ・笠間市笠間市ボランティア連絡協議会サークル紹介冊子づくりについて	地域福祉センター いわま	12
7. 1	笠間市ボランティア連絡協議会役員会	(1) ボッチャ体験について	社協笠間支所	12
9. 30	笠間市ボランティア連絡協議会役員会	(1) サークル紹介冊子について (2) 研修会について (3) ふれあい訪問事業について	地域福祉センター ともべA館	12
4. 1. 17	第2回笠間市ボランティア連絡協議会役員会	(1) 合同研修会について (2) ふれあい訪問事業について (3) その他 ・サークル紹介冊子について ・ボランティア保険について ・県央ボランティア連絡会研修について	社協笠間支所	10
3. 4. 5	笠間支部 第1回運営委員会	(1) 令和3年度総会について (2) 助成金について	社協笠間支所	16
4. 30	笠間支部監査	(1) 令和2年度 会計監査	社協笠間支所	3
5. 17	笠間支部総会	(1) 令和2年度笠間市ボランティア連絡協議会笠間支部事業報告及び収入支出決算について 監査報告 (2) 令和3年度笠間市ボランティア連絡協議会笠間支部事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (3) 役員の改選について	社協笠間支所	20
6. 7	笠間支部 第2回運営委員会	(1) マイナンバーカードについて (2) 県社会福祉大会顕彰について (3) 令和3年度事業計画について ・笠間支部研修会(交流会)について ・古布分別について ・サークル紹介冊子について ・ふれあい訪問事業について (4) その他 ・夏休みわくわく体験教室について ・第1火曜日の会について	社協笠間支所	16
9. 27	笠間支部 第3回運営委員会	(1) 古布分別について (2) ふれあい訪問事業について (3) 福祉バザーについて (4) 笠間支部交流会について	社協笠間支所	15

3. 4. 19	友部支部 第1回代表者会議 (総会)	(1) 令和2年度笠間市ボランティア連絡協議会友部支部 事業報告及び収入支出決算について 監査報告 (2) 令和3年度笠間市ボランティア連絡協議会友部支部 事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (3) 役員改選について	地域交流センター ともべ	36
10. 11	友部支部 第2回代表者会議	(1) ふるさとまつりinかさま (2) ふれあい訪問事業について	地域交流センター ともべ	37
12. 6	友部支部 第3回代表者会議	(1) ふるさとまつりinかさま バザー報告について (2) 研修会について (3) 笠間市社会福祉協議会からの連絡事項について (4) ボランティア活動の現状と課題について	地域福祉センター ともべA館	35
3. 4. 16	岩間支部総会	(1) 令和2年度事業報告について (2) 令和2年度決算報告について 監査報告について (3) 令和3年度事業計画(案)について (4) 令和3年度予算(案)について (5) 役員改選について	地域福祉センター いわま	22
	岩間支部 第1回委員会	(1) 令和3年度研修交流会について (2) ボランティア活動紹介冊子づくりについて (3) ボランティア活動サークル助成金及び研修助成金 について (4) 夏休みわくわく体験実施に伴うご協力について		
9. 27	岩間支部 第2回委員会	(1) 夏休みわくわく体験教室の反省について (2) 福祉バザーの開催について (3) ボランティア交流会(ミニ講座)の参加人数の報告 (4) ふれあい訪問事業の協力について (5) 保菌検査(検便)の実施について	地域福祉センター いわま	21

(3) 福祉育成事業

「子どもの時から福祉の芽を」をモットーに学校や地域で福祉体験学習や講演会等を行い、福祉の心を育てました。

① 児童・生徒の福祉講座

夏休みわくわく体験

地区	開催日	内 容	参加延人数	協力ボランティア数
笠間	7. 27～8. 6 8回	工作A、工作B、手話、パステルアート、ゴキブリ団 子づくり	54	12
友部	7. 25～8. 10 11回	手話、防災訓練、点字、竹細工(水鉄砲)、はり絵、 貝殻水族館A・B、フェルトバッグ作り、ジャムづくり A・B、手打ちそば	203	84
岩間	7. 21～8. 11 8回	フェルトバックづくり、手打ちそば、点字、手話、 楽しいおやつづくり、シルバーリハビリ体操、スク エアステップ、ピザづくり	63	42

チャレンジボランティアスクール2021

実施時期	事業概要(会議事項)	会 場	参加者数
3. 12. 21	パラリンピック種目 ボッチャ体験	友部高校	24

市リーダーズクラブ(高校生会)とボランティアの交流事業

実施時期	事業概要(会議事項)	会 場	参加者数
4. 1. 20	シトラスリボンづくり	地域交流センターともべ	5

福祉作文集発行

児童・生徒、また住民の福祉への理解が深められることを目的として、福祉に関わることをテーマにした作文を児童・生徒から募集し、作文集として発行しました。

応募者数（664人） 作文掲載者数（33人）

	応募者数	作文集掲載者数
小学生の部	215	19
中学生の部	449	14

作文集配布先（各小中学校・市役所・公民館・図書館・金融機関・保育園・幼稚園・こども園など）

②市民対象の福祉講座

ボランティア活動育成のための学習会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加延人数
3. 6. 17 7. 15 10. 21 11. 18 11. 25 12. 9 12. 16 4. 1. 27	読み聞かせ講座 (全8回)	正しい発声や、元気に声を出すための講座 ※全10回の講座を予定していたが、2/17、 3/17は次年度に延期。	地域福祉センター ともべA館	118
3. 12. 10	傾聴ボランティア講座	相手の気持ちをまず受け入れひたすら聴く傾 聴の基礎を学ぶ講座	地域福祉センター ともべA館	13
3. 11. 11 11. 18 11. 25	女性の食事づくりボラ ンティア講座 (全3回)	配食サービスやいきいき通所事業利用者へ食 事の提供をするボランティア活動を養成する 講座	地域福祉センター ともべA館	6
3. 4. 6 7. 6 11. 2	第一火曜日の会 (全4回)	フェルトバッグ作り 講話（人生100年時代の終活） 「ボッチャ」を体験	地域福祉センター ともべA館 地域交流センター トモア	32 17 16
4. 1. 11		まゆ玉人形づくり（干支飾りトラ）	地域福祉センター ともべA館	18
3. 7. 14 7. 28 8. 11 10. 27 11. 10 11. 24 12. 8 12. 22 4. 1. 12 1. 26 3. 9 3. 30	点字ボランティア養成 講座 (全12回)	点字の説明、点訳練習（自己紹介・住所・50 音など） ※8/25、9/8、9/22、2/9、2/16、3/2は新型 コロナウイルス感染拡大防止のため延期。	地域福祉センター ともべA館	42
4. 3. 2 3. 9	子育てママ応援講座 (全2回)	入園入学に必要な手提げ袋、シューズ袋をボ ランティアが講師となり作成する	地域福祉センター いわま	9

10. 共同募金配分事業報告

(1) 配食・会食サービス事業の実施

75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、食事づくりが困難な高齢者等に対して、食生活を支援し心のふれあい活動を行いました。

地区	活動ボランティア	活動回数	利用者延人数	ボラ延人数
笠間	配食サービス	33	1,735	710
友部	会食(あかざ会)	14	176	242
	配食(配食なのはな)	14	461	171
	配食(配食みちくさ)	13	368	368
岩間	配食サービス	31	919	414

※友部地区は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会食会を配食サービスに変更し活動を継続しました。

(2) ボランティアにおける在宅サービス活動

地区	活動ボランティア	活動回数	利用者延人数	ボラ延人数
笠間	電話訪問(ふれあい電話)	56	36	36
友部	電話訪問(ふれあい電話)	102	780	216
	声の広報(むぎぶえの会)	18	72	108
	点訳(三六の会)	36	51	251
	傾聴ひまわり(在宅訪問)	0	0	0
岩間	電話訪問(ふれあい電話)	169	248	35
	点字(点字の会まごころ)	11	友部と合同	33
	傾聴すずらん(在宅訪問)	0	0	0

※傾聴ひまわり(友部)・すずらん(岩間)の活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を中止しました。

※点字まごころ(岩間)第4火曜日の活動は、点訳三六の会(友部)と合同活動で実施しました。

(3) 児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進

①市教育委員会・家庭教育学級との連携

②事業協力費の助成 35ヶ所(幼稚園・保育園・こども園16、小中学校17、高校2) 730,000円

※先生方の福祉研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

③学校依頼による福祉体験学習

地区	学校名	内容	回数	参加延人数	協力延人数
笠間	稲田中	車いす・アイマスク・高齢者疑似体験・手話・点字・講話など	1	34	12
	みなみ学園前期		1	25	7
	坂戸小(桜川市)		1	17	6
友部	友部二小		3	257	30
	宍戸小		3	171	30
	友部二中		2	206	20
	友部高校		1	8	3
合計			12	718	108

※笠間小学校へ高齢者疑似体験セット、車いす、点字板の備品貸出のみ

④各種教室の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者数
3. 7. 31 8. 8 10. 10	キッズ読み聞かせ教室(3回教室)	声を出して読むことで、理解が深まることを実感し、伝えることの大切さや楽しさを学ぶ	地域福祉センターともべA館	44
3. 11. 23	親子で楽しく学ぼうキッズマネー教室	「お金」について親子で学び、将来に役立てる	地域福祉センターともべA館	児童11 保護者8

⑤赤い羽根共同募金ポスター募集

今年度の新しい取り組みとして、市内の小中学生を対象に赤い羽根共同募金に関するポスターを募集しました。赤い羽根共同募金の推進スローガンである『じぶんの町を良くするしくみ。』をテーマに、募金を使って「この町にあったら良いな！」と想うことを描いてもらいました。

作品数	小学生の部	101作品
	中学生の部	59作品
ポスター展示	令和3年11月15日～11月24日 ポレポレシティ（イオン笠間店） 1階セントラルコート	
ポスター集の発行	400部（各小中学校・市役所・公民館・図書館などに配布）	

(4) 高齢者・障害者福祉

①訪問カットサービス

寝たきりの高齢者や障がい者への理容、美容の訪問サービスを行いました。（1人4回まで）

	対象人数	延回数	協力事業所
合計	36	98	18

②あんしん袋支給（R4.3/31廃止）

高齢者（75歳以上のひとり暮らし高齢者、75歳以上の高齢者世帯）や障がい者（障害者のみ世帯）が緊急入院や災害時に備え、必要となる物品を日頃から準備しておく袋を民生委員の協力により支給しました。

	合計
支給数	14

③年忘れ配食

配食・会食サービスを利用しているひとり暮らし高齢者に、ボランティアによる手作りのお弁当を届けました。

	合計
配布数	190

④ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業

75歳以上のひとり暮らし高齢者を訪問し、見守りと心のふれあいを図るため配布しました。（ボランティア手作りティッシュボックスカバー、市内小学校からのメッセージカード）

	合計
配布数	1,436

⑤団体助成

民児協・育成会・遺族会・更生保護女性会等に助成しました。

助成数	合計
7団体	568,500

(5) 広報活動

ボランティアセンターだよりの発行（社協だよりに記事掲載）

(6) 遺児養育手当

市に住所を有し、かつ、居住する、父母または父か母と死別した義務教育修了前の児童・生徒を、家庭において養育している方に、遺児1人につき月額2,000円を支給しました。

世帯数	人数	共同募金配分金より	寄付金より（三共金属工業所）
23 （うち新規4世帯）	29 （うち新規4人）	630,000	145,000

(7) 新入学児童祝金

市内に住所を有し、居住するひとり親世帯（母子・父子）で小学校新入学児童の保護者に、小学校新入学児童1人につき5,000円を支給しました。

世帯数	人数	共同募金配分金より	寄付金より（三共金属工業所）
32	32	160,000	160,000

※(6)(7)につきましては、(有)三共金属工業所からの寄付を受け、5,000円上乗せしました。

(8) 歳末援護金

対象者世帯区分	配分金額	世帯数
ひとり暮らし高齢者	2,475,000	495
高齢者世帯	287,000	41
要介護4・5の世帯	7,000	1
母子世帯	273,000	39
父子世帯	14,000	2
身体障がい児・者世帯	102,000	16
知的障がい児・者世帯	49,000	7
精神障がい児・者世帯	7,000	1
生活困窮者世帯	359,000	59
準要保護世帯	0	0
振込手数料・郵送料・消耗品	214,299	
合 計	3,787,299	661

(9) 社協版「KASAMABOX」支援事業

新型コロナウイルスの影響で、日常生活に課題を抱えたひとり親世帯や生活困窮世帯の日常生活を支援するため、お米5kg・日用品（トイレトーパー、除菌シート）を配布しました。併せて岩間ライオンズクラブ結成50周年記念事業として寄付された不織布マスク2箱を配布しました。

	合計
支給数	256

※この事業は、茨城県共同募金会地域福祉特別助成を活用しました。

11. 善意銀行の運営報告

皆さまから善意の金品をお預かりし、地域福祉活動や福祉団体へ助成するなど、福祉の充実に向けて大切に活用させていただきました。

(1) 善意銀行

①金銭預託の部

単位：円

	金 額	件数	内 訳
前年度繰越	22,923,301		
預 託 金	3,997,250	43	
合 計	26,920,551		
払 出	5,414,290	13	<ul style="list-style-type: none"> ・運営管理へ繰出 5件 ・地域福祉事業へ繰出 5件 ・ふれあいサポートへ繰出 2件 ・共同募金配分金事業へ繰出 1件
残 金	21,506,261		

②物品預託の部

- 使用済み切手、未使用はがき等
- 福祉用品(オムツ等)
- 生活用品類(米・野菜・タオル・マスク等)
- その他(エコキャップ等)

③物品払い出しの部

市内福祉施設、茨城県社協、ボランティア連絡協議会各支部へ払い出しました。

(2) 福祉機器などの貸出しサービス

車いす、松葉杖、インスタントシニア、点字版、ポップコーン機、綿あめ機、かき氷機、着ぐるみ、福祉車輛(燃料代実費負担)を貸し出しました。

12. 福祉バス利用状況報告

福祉バスの管理・運営

福祉バス利用状況報告

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、運行を中止しました。

III. 受託事業

13. 地域ケアシステム推進事業

高齢者や障がい者などが、住みなれた地域で安心して暮らせるように地域住民、医療、保健、福祉の関係者でチームをつくり日常生活を支援しました。

(1) 在宅ケアチーム組織状況

区 分	チーム数	相談件数	クイック調整会議開催数
介護保険給付対象者	133	273	6
ひとり暮らし高齢者	334	720	5
その他要援護高齢者	35	163	1
身体障がい者	2	44	0
知的障がい者	12	305	9
精神障がい者	19	473	13
難病患者他	2	23	1
子育て親等	0	2	0
終末期患者	0	0	0
DV被害者	0	4	0
ひきこもり	0	43	3
その他	1	305	0
合 計	538	2,355	38

(2) 地域包括ケアシステムネットワーク

地域包括支援センターを中心として、関係機関（医療・保健・福祉）、協力機関、地域住民等との連携による「笠間市地域包括ケアシステムネットワーク」を構築し、見守り体制の強化を図りました。

特に、複数の要支援者を抱える世帯（ファミリーケア）に対しては、対象者を限定せずに関わることができる地域ケアの役割は大きく、今後ファミリーケアのニーズは増加すると予測されます。

また、地域ケアコーディネーターが高齢者や障がい者世帯等に対し、救急搬送時に活用するための情報を収集した、救急医療情報キットを設置しました。

・モニタリング件数 計 190件

(3) 高齢者の実態把握調査

85歳以上のひとり暮らし高齢者やサービス未利用者等を訪問し、身体状況や日常生活等の把握や各サービス案内を行いました。

・訪問件数 計 126件

(4) 会 議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
3. 5. 19	こころの医療連	懇談（ケース相談）	WEB	1
12. 15	携会議	講話・懇談（ケース相談）	笠間市役所教育棟	1
3. 5. 25	地域包括ケア会	講話や事例検討（見える事例検討）など	WEB	1
9. 16	議		地域医療センター	1
11. 17				1
4. 3. 14				1
3. 7. 1	地域包括支援センター運営協議会 地域密着型サービス運営委員会	地域包括支援センターの事業報告及び収支決算・計画及び収支予算、地域密着型サービス事業者の利用状況実地指導など	市役所本庁 教育棟	1

3. 4. 15 7. 15 11. 18 4. 1. 20	地域課題検討会	検討会のあり方について、福祉相談支援システムについて、ケース検討	市役所本庁	1 1 1 1
各地区 2か月1回 延べ6回	主任児童委員連絡会 (笠間, 友部, 岩間地区)	情報共有	市役所各支所	毎回1
毎月 第2木曜	定期報告会	在宅ケアチーム一覧のモニタリング、介護保険サービス未利用者実態調査の報告及び近況の情報交換や今後の対応の検討	社協各支所	毎回3

(5) 研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
3. 5. 28	ひきこもり支援研修会	「ひきこもり支援～概要とアセスメント～」	WEB	2
3. 10. 27	笠間市連合民生委員児童委員協議会全体研修会	「精神疾患をもつ近隣住民への対応の仕方について」	笠間公民会大ホール	3
4. 1. 18 2. 17	ひきこもり者の居場所づくり研修会	ひきこもり者の居場所づくり普及推進研修カリキュラム	ZOOM	1 1
4. 3. 23	相談支援に関わる市職員向け専門研修会	オープンダイアログの基礎やアウトリーチ的介入方法のスキル向上	笠間市役所本庁	1

14. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで、判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理をして、暮らしの“あんしん”をお手伝いする制度です。

笠間市社会福祉協議会が基幹の社協として専門員を配置し、相談援助及び利用契約締結した対象者に対して19名の生活支援員が金銭管理等の支援を行いました。

(1) 相談援助件数累計（問い合わせ・相談援助件数）

内 容 事 項	本事業の利用に関するもの				合計
	対象者 認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明・その他	
a. 問い合わせ件数 (制度, 事業について)	12	7	4	1	24
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	2	6	5	0	13
c. 相談援助件数 (a. b以外)	225	265	417	72	979
合 計	239	278	426	73	1,016

(2) 契約締結件数累計

事 項	対象者	合計				
		認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他 (内生活保護者)	
契 約 者 数		2	4	4(3)	1(1)	11(4)
契約時 自宅外 (内訳)	0	0	0	0	0	0(0)
	0	0	0	0	0	0(0)
	0	0	0	0	0	0(0)

(3) 終了件数累計

対象者 事 項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
累 計	6	0	1	1	8

(4) 対象者別利用者数 計69 (笠間13 友部47 岩間9)

対象者 事 項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
実 利 用 人 数	26	17	22	4	69

15. 在宅福祉サービスセンター事業

日常生活に不安を感じている高齢者や障がい者、子育て支援を必要としている方を対象に、地域で安心して生活ができるように、住民の参加と協力による会員制の有償サービスを提供しました。

サービス内容

- ・家事支援：食事づくり・買い物・清掃・洗濯など
- ・移送サービス：専用車輻での通院時の送迎
- ・子育てサポート：乳幼児の預かり保育など

①事業研修

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	開催地	参加者
3. 7. 3～4	講習会	移動サービス運転者認定講習会	笠間市	4
4. 1. 21	研修会	介護保険「基準緩和型サービス」従事者養成研修会	市役所本庁	3

②活動状況

サービス内容	利用延回数	利用延時間	協力延会員
家事支援サービス	965	1,213.5	965
移送サービス	1,396	1,604.0	1,396
子育てサポート	40	100.0	40
合 計	2,401	2,917.5	2,401

③会員数

	笠 間	友 部	岩 間	合 計
協力会員	15	58	8	81
利用会員	65	151	56	272
賛助会員				19

16. 在宅重度身体障害者訪問入浴サービス事業

看護師や介護員が利用者の居宅を訪問し、利用者の身体の清潔保持、心身機能の維持向上を図るため、浴槽を搬入して入浴サービスを提供しました。

- ・市内に在住の重度身体障がい者及び難病疾患で、当該障がいにより入浴が困難な方が対象
- ・利用者は1回当たり1,250円負担

利用延人数	利用延回数
12	103

17. 移動支援事業

利用者が社会生活上必要不可欠な外出及び、余暇活動等の社会参加のための外出の際にヘルパーを派遣し、安全に移動できるように支援しました。

- ・屋外での移動に困難がある障がい者・障がい児及び医師により発達に障がいがあると診断された方が対象
- ・利用者はサービスに係る費用の1割負担

利用延人数	利用延時間
12	95.5

18. 手話奉仕員養成講座

手話で日常会話を行うのに必要な手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成し、聴覚障がい者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるサポートや交流活動への「きっかけ」につなげています。講座終了後はサークル化を目指し、ボランティアの増加を図っています。

利用延人数	回数
174	15

※8/17、9/7、9/21、2/1、2/15、3/1、3/15、3/29は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期しました。

19. デジタル活用支援推進事業

高齢者をはじめとした様々な方が、デジタル機器やサービス利用の方法を学ぶことができる講習会を実施しました。身近な地域で身近な人が寄り添い、助言や相談を行うことで受講者のデジタル活用に関する不安の解消を目的とした事業です。

日時	内容	場所	参加延人数	支援員延人数	アシスタント延人数 (ボランティアを含む)
3. 9. 29 10. 29 11. 29	はじめてのスマートフォン体験会 スマートフォン基本講習会 スマホの使い方相談会 マイナンバー申請	地域福祉センター ともべA館	65	34	27
10. 6 11. 4 12. 1	はじめてのスマートフォン体験会 スマートフォン基本講習会 スマホの使い方相談会 マイナンバー申請	社協笠間支所	58	29	20
10. 14 11. 10 12. 8	はじめてのスマートフォン体験会 スマートフォン基本講習会 スマホの使い方相談会 マイナンバー申請	地域福祉センター いわま	68	20	22
10. 15 11. 12 12. 10	はじめてのスマートフォン体験会 スマートフォン基本講習会 スマホの使い方相談会 マイナンバー申請	地域交流センター 福原	40	25	20
10. 8 11. 9 11. 22 11. 24 12. 17	はじめてのスマートフォン体験会 (各ふれあいサロン会場)	当の越 旧陣屋 本戸 大郷戸 館古宿	66	21	18

IV. 指定管理業務

20. 地域福祉センター事業の経営

(1) 地域福祉センターともべA館・B館

①延べ利用者数及び利用団体数

名 称	利用延人数	団 体 数	名 称	利用延人数	団 体 数
ボランティア	5,213	562	社 協	1,429	231
支 部 社 協	1,281	109	就労継続B型	3,035	240
団 体	687	73	いきいき通所	2,425	194
区	203	18			
行 政	5,403	429	合 計	19,676	1,856

②A館部屋使用回数及び稼働率（開館日は、年末年始を除く毎日）

開館日数：359日

部 屋	使用回数	稼働率(%)	部 屋	使用回数	稼働率(%)
研 修 室 1	309	86.1	調 理 室	127	35.4
研 修 室 2	226	63.0	点字手話室	165	46.0
和 室 1	141	39.3	録音室・前室	35	9.7
和 室 2	108	30.1	い き い き	195	54.3
相 談 室	192	53.5	合 計	1,798	

③B会館部屋使用回数及び稼働率（開館日は、土・日曜日及び祝日、年末年始を除く毎日）

開館日数：242日

部 屋	使用回数	稼働率(%)	部 屋	使用回数	稼働率(%)
多 目 的 室	266	109.9	調 理 室	28	11.6
和 室	190	78.5	合 計	484	

(2) 地域福祉センターいわま

①利用延人数及び利用団体数

名 称	利用延人数	団 体 数	名 称	利用延人数	団 体 数
ボランティア	1,393	169	社 協	604	102
支 部 社 協	0	0	就労継続B型	1,694	239
団 体	0	0	いきいき通所	2,414	189
区	0	0			
行 政	2,551	42	合 計	8,656	741

②部屋使用回数及び稼働率（開館日は、土・日曜日及び祝日、年末年始を除く毎日）

開館日数：242日

部 屋	使用回数	稼働率(%)	部 屋	使用回数	稼働率(%)
図 書 室	22	9.1	ボランティア室	74	30.6
集 会 室	108	44.6	ロ ビ ー	19	7.9
相 談 室	79	32.6	栄 養 実 習 室	39	16.1
和 室	207	85.5	健 康 教 育 室	20	8.3
検 察 室 1・2	34	14.0			
指 導 室	26	10.7	合 計	628	

V. 障害者就労継続支援B型事業

21. 障害者就労継続支援B型事業

在宅の心身障がい者が通所により、日常生活に必要な社会訓練や作業訓練を行い、生活への適応と生きがいを高めるサービスを提供しました。

名 称		たけのこ					あおぞら				
利用者数		15					8				
内 訳	療育手帳級別	㊤	A	B	C	計	㊤	A	B	C	計
		2	7	4	1	14	0	2	*4	1	7
	身体障害者手帳級別	1級	2級	3級	4級	計	1級	2級	3級	4級	計
		0	0	0	0	0	0	0	0	*1	1
	精神障害者保健福祉手帳・その他	1級	2級	3級	診断書	計	1級	2級	3級	診断書	計
		0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
開所日数		240					239				
入所者		2					1				
退所者		2（死亡、施設入所）					1（死亡）				
内 容		週5日（月曜日～金曜日） 午前9時30分～午後3時30分 作業支援を中心に、各種事業及びレクリエーションの実施、社会参加									

*療育・身体障害者手帳両保持者有

VI. 介護予防・日常生活支援総合事業

22. 通所型サービス「いきいき通所事業」

ひとり暮らしや外出する機会が少ない高齢者を対象に、日常生活の孤独感解消や自立した生活を促進し、高齢者の生きがいづくりと介護予防を支援することを目的として、専門性及び身体介護を伴わない通所型サービスを提供しました。

	笠 間	友 部	岩 間
利用延人数	2,192	2,275	2,414
開 催 日	火から金曜日	火から金曜日	火から金曜日
実 施 日 数	194	194	189
地 区	大橋、はこだ、稲田、みなみ	大原、宍戸、友二小、友部小、北川根	A、B、C、Dコース
主なサービス	送迎・健康チェック・健康体操・趣味活動・食事・レクリエーション		

※笠間地区は8/17から9/30まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため、笠間支所で事業を実施しました。

※岩間地区はR4.1/11から1/14、1/20は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を休止いたしました。

指導員合同研修会

開催日	内 容	場 所	参加者
3.12. 6	コロナ禍でもできるレクリエーション研修	地域福祉センターともべA館	13
4. 1.21	介護保険「基準緩和型サービス」従事者養成研修	市役所本庁	3

23. 訪問型サービス「ふれあいサポート事業」

要支援者及び介護予防対象者に対し、身体介護を含まない生活支援を行い安心して日常生活を過ごすことができるよう支援しました。

①活動内容

清掃・調理・買い物代行・ゴミ出し

②ふれあいサポート利用延人数

	笠 間	友 部	岩 間	合 計
45-60分	146	528	28	702
45分未満	54	79	127	260

24. 生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯等が増加する中、医療・介護の専門的なサービスのみではなく、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図りました。

①地域への働きかけ

実施時期	内 容	会 場	参加者
3. 5.27	友部地区 支部社協運営員会にて事業説明	地域福祉センターともべA館	19
6. 25	岩間地区 地区社協運営員会にて事業説明	地域福祉センターいわま	7
6. 30	笠間地区 支部地区社協運営員会にて事業説明	社協笠間支所	10
9. 21	グラウンドワークかさまとの情報交換	地域福祉センターともべA館	6

②助け合い活動立ち上げへの支援

地 区	内 容	その他	
笠間	大橋	大橋地区近辺の高齢者の移送支援について 情報提供	R2年8月より移送支援開始 (大池田地区対象)
友部	松山団地	団地内での助け合い活動について 課題等の情報共有	
友部	当の越	地区内での助け合い活動について 情報提供	

③協議体の設置

地区	実施時期	内 容	会場・対象者	参加者
笠間	3. 11.26	大橋、池野辺、高田支部情報交換会	大橋公民館	13
	4. 3.29	大橋、池野辺、高田支部情報交換会	大橋公民館	12
友部	3. 9.28	宍戸小学校区第2層協議体「3日前の会」	地域福祉センターともべA館	20
	12.14	宍戸小学校区第2層協議体「3日前の会」	地域福祉センターともべA館	14
	4. 3.15	宍戸小学校区第2層協議体「3日前の会」	地域福祉センターともべA館	14
岩間	4. 3.11	岩間地区第2層協議体	地域福祉センターいわま	22

④意見交換会（高齢福祉課、地域包括支援センター、社協）

実施時期	内 容	会 場	参加者
毎月第3火曜日	情報共有、進捗状況の確認、課題検討	地域福祉センターともべA館	6

⑤コミュニティサロンの設置状況（22か所）

地区	サ ロ ン 名	開催日	会 場
笠間	サロンいけのべ	毎月第3月曜日	地域交流センター池野辺
	青葉の会（20区）	毎月第3月曜日	20区児童公民館
	サロンぐうちよきば（15-1区）	毎月第1・3・4金曜日 第2最終日曜日	代表者自宅
	ふれあいサロン来栖	毎月第4土曜日	地域交流センターくるす
	大町元気会	毎月第3水曜日	かさま歴史交流館井筒屋
	健幸カフェ	毎月第4火曜日	稲田公民館
	大郷戸サロン	毎月第1金曜日	大郷戸集落センター
	サロンもとど（新規）	毎月第2・4月曜日	地域交流センターもとど
	サロンわらくの会（新規）	毎月第4木曜日	地域交流センターはこだ
友部	松山サロンまつぼっくり	毎月第1水曜日	松山団地集会所
	館古宿サロン	毎月第1・3金曜日	館古宿公民館
	ふれあいサロン兎	毎月第2木曜日	長兎路区構造改善センター
	ふれあいサロンなごみ	毎月第2木曜日	旭崎新農村集落センター

	当の越サロン	毎月第2金曜日	地域交流センターともべ
	小泉サロン	毎月最終木曜日	南小泉新農村集落センター
	しらゆりサロン	毎週木曜日	代表者敷地内 ^{レハブ}
	陣屋カフェ	毎月第2火曜日、第4土曜日	旧陣屋コミュニティセンター
	サロンde五平	毎月第2月曜日	五平公民館
岩間	女子会なごみ	毎月第2・4月曜日	日吉町東公民館
	コスモス	毎月第1・3月曜日	吉岡住宅公民館
	吉岡二区ふれあいサロンあゆみ	毎月第3金曜日	吉岡二区自治会コミュニティセンター
	談話処春水	毎月第4水曜日	北根公民館

・交通安全や事業啓発グッズをサロンに活用しました。(市民活動課)

⑥コミュニティーサロンの支援

随時訪問し実施状況の確認、運営者との情報共有や相談等に対応しました。

配布時期	内 容	配布先
3. 4. 8	ふれあいサロン冊子「笠間市サロンお助け帖」の配布	各サロン
10. 28	筑西市社協視察(ふれあいサロンについて)	地域福祉センターともべA館
12. 17	令和3年度福祉コミュニティづくり推進のつどい	地域福祉センターともべA館
4. 3. 7	ふれあいサロン助成アンケート実施(助成サロン対象)	

※R4. 2/25のコミュニティサロン運営者交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

⑦新規サロンへの支援

サロン名(地区)	支援内容	開所日・実施
サロンもとど(笠間)	・立ち上げ後の相談やメニューの案内等 ・非接触型体温計、マスク、次亜塩素酸水、注意喚起ポスターを配布	R3. 4. 26開設 毎月第2, 4月曜日
柿橋団地(友部)	・立ち上げについての相談、助言、意見交換	
サロンわらくの会(笠間)	・立ち上げについての相談、助言、メニューの案内	R4. 1. 27開設 毎月第4木曜日

⑧生活支援コーディネーター研修会

実施時期	内 容	会場	参加者
3. 6. 2	生活支援体制整備事業全体研修会	WEB	4
8. 11	生活支援体制整備事業基礎研修会	WEB	5
9. 8	生活支援体制整備事業フォローアップ研修会	WEB	5
10. 6	生活支援体制整備事業生活支援コーディネーター連絡会議	WEB	6
11. 17	生活支援体制整備事業生活支援コーディネーター連絡会議	WEB	6
4. 1. 24	生活支援体制整備事業担当者研修会	WEB	6
2. 15	生活支援体制整備事業報告会	WEB	6
2. 24			
3. 2	生活支援体制整備事業生活支援コーディネーター合同連絡会議	WEB	6

VII. 介護保険事業・障害者自立支援事業

介護保険サービス、障害福祉サービス提供による収入で介護保険事業所を運営しています。

介護認定を受けている方に、ケアプランの作成、訪問介護、訪問入浴のサービスを提供しました。

25. 居宅介護支援事業

ケアマネジャーが介護に関する相談を受け、心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成し、そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、事業者や関係機関との連絡・調整を行いました。

	介護度別利用実人数								
	事業対象	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	計
4月	4	11	35	120	134	73	33	19	429
5月	4	14	36	117	137	76	38	18	440
6月	4	14	40	115	131	73	38	17	432
7月	6	11	38	126	136	71	45	19	452
8月	5	10	39	126	130	72	41	16	439
9月	5	13	40	131	137	73	41	17	457
10月	5	11	42	127	142	76	39	15	457
11月	5	13	43	126	136	72	45	18	458
12月	6	12	41	125	138	73	44	15	454
1月	7	17	41	127	138	70	37	13	450
2月	7	16	36	125	140	80	41	13	458
3月	11	11	38	133	145	78	37	15	468
計	69	153	469	1,498	1,644	887	479	195	5,394

26. 訪問介護事業

訪問介護員（ホームヘルパー）が自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介護（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援（生活援助）を行いました。

	介護度別利用実人数									訪問回数	訪問時間
	事業対象	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	計		
4月	7	16	31	40	38	10	7	5	154	1,262	1,247
5月	7	15	30	36	38	12	6	5	149	1,219	1,214
6月	8	18	30	38	38	13	8	5	158	1,371	1,345
7月	9	16	33	36	39	12	8	5	158	1,370	1,356
8月	7	15	34	37	39	11	13	4	160	1,319	1,304
9月	6	15	33	39	36	13	14	2	158	1,349	1,324
10月	6	15	33	39	37	13	14	3	160	1,317	1,282
11月	6	16	34	38	37	12	13	3	159	1,238	1,203
12月	6	14	34	39	34	12	12	3	154	1,141	1,111
1月	6	15	31	39	35	11	12	3	152	1,092	1,054
2月	4	14	29	40	36	11	12	4	150	1,110	1,074
3月	4	15	28	40	39	13	12	4	155	1,319	1,284
計	76	184	380	461	446	143	131	46	1,867	15,107	14,798

27. 訪問入浴介護事業

利用者の身体の清潔保持、心身機能の維持回復を図り、生活機能の向上を目指し、看護職員と介護職員が自宅を訪問し、持参した浴槽によって入浴の介護を行いました。

	介護度別利用実人数							利用延人数
	支2	介1	介2	介3	介4	介5	計	
4月	0	2	3	4	4	6	19	85
5月	0	2	3	4	5	7	21	85
6月	0	1	3	5	4	9	22	96
7月	0	2	2	4	6	9	23	99
8月	0	1	2	4	5	8	20	88
9月	0	1	4	6	3	7	21	106
10月	0	2	6	3	4	7	22	88
11月	0	1	6	5	4	7	23	98
12月	0	1	4	7	3	6	21	87
1月	0	1	3	4	2	5	15	67
2月	0	1	3	3	3	4	14	65
3月	0	1	2	4	4	5	16	75
計	0	16	41	53	47	80	237	1,039

28. 自立支援居宅介護事業

障害者自立支援事業

障がいのある方へ、訪問介護員による身体・家事等のサービスを提供しました。

	利用実人数	利用時間
4月	35	451
5月	36	431
6月	37	469
7月	35	424
8月	35	416
9月	35	440
10月	34	426
11月	34	394
12月	34	383
1月	34	375
2月	34	371
3月	33	365
合計	416	4,945